



2014-2015 年度

地区補助金事業報告

プロジェクト名: 広島豪雨災害に関する緊急支援プロジェクト

プロジェクトの概要について

2014年8月20日 広島市で前日から続いた大雨は未明に局所での豪雨となり、広島市北部の安佐南区や安佐北区の住宅街を中心に多くの土砂災害が発生した。この災害により多くの方が亡くなり、また住むところを無くしたり、避難勧告により帰宅困難な状況が続き、避難所での生活を余儀なくされました。この地域は当広島北ロータリークラブのテリトリーエリアであり、災害発生当初より、できる限りの支援活動を行っていくとのクラブ方針をたて、関係各所に相談しながら支援を行うこととしました。その後、多くの災害ボランティアの方が活動をする中で、ボランティアの熱中症対策が必要となっていたが、ボランティアセンターでの対応が間に合わず、氷・水などが不足している現状を確認し、災害ボランティアの方の熱中症対策を行うことにより、作業の効率化を図ることができ、復興に役立つものだと考えました。

実施報告

8月31日に会員が氷を購入し搬入したり、慢性的な氷不足を解消するため、会員の会社所有の業務用製氷機(9月1日)及び大型冷蔵庫の貸与のため、移送・設置を行った。(9月5日)

避難所から自宅に戻り復旧作業をする中で、動きやすいジャージが必要との声があり、9月2日に男女20セットを避難所に届けた。

また、ボランティアが容易に持ち運べる500mlのペットボトルに入った水も不足しており、3,000本(9月5、6、9日に各1,000本)を寄贈した。



最後に

2015年2月20日で広島市豪雨土砂災害から6ヶ月が経ちましたが、広島市によりますと被災した1万人余りのうち、今も817世帯1780人が元の自宅を離れて公営住宅やアパートなどで生活しているそうです。

当クラブでもこの緊急支援以外のプロジェクトを実施しておりますが、ロータリーとして何が出来るのかを考え模索しながら、この災害を忘れないようにして参ります。

■ その他支援事業 ■

- *広島市安佐南区・安佐北区の子どもたちを元気にするスポーツ教室「キープスマイル!ひろしまKIDS」実施 (地区土砂災害活動助成金使用)
- *武田学園ピアノ寄贈
- *豪雨災害ボランティア支援金寄付
- *梅林小学校遊具寄贈 (地区土砂災害活動助成金使用)